

第 44 回上越市幼年野球大会開催要項

- 1 主 催 一般財団法人上越市スポーツ協会
- 2 後 援 上越市 上越市教育委員会
- 3 協 力 市内高等学校硬式野球部
- 4 主 管 上越市幼年・少年野球大会実行委員会
- 5 開催日時 令和元年 9 月 14 日(土)、15 日(日)、16 日(月・祝)
(上記においても勝敗が決しないときは、主催者の判断による。)
- 6 会 場 少年野球場 A 面・B 面 清里スポーツ公園グラウンド A 面・B 面
- 7 参 加 料 1 チーム 参加料 4,000 円、スポンサー料 3,000 円
- 8 チーム編成 (1) 市内小学生を対象とし、「小学校区単位」で編成されたチームとする。但し、チーム編成が困難な場合は、隣接他校区からの参加を認める。
(2) 上越市学童野球連盟・上越市スポーツ少年団に登録しているチームについては、登録された選手による編成を認める。
(3) 既存の活動しているチームについては参加を認める。
(4) 各チームの人数は、監督 1 名・コーチ 2 名・マネージャー 1 名・スコアラー 1 名・選手 20 名の合計 25 名以内とする。(監督・コーチ・マネージャー・スコアラーには、いずれも成人をあてること)
(5) 申し込み時に登録する選手は最低 10 名以上とし、試合当日は選手 9 名以上が必ずベンチ入りすること。
- 9 競技方法 トーナメント戦とし、3 位決定戦は行わない。
- 10 競技規定 (1) 「2019 年度公認野球規則」による。また、「全日本野球連盟競技者必携・少年野球に関する事項」を適用するほかに、別に定める「上越市幼年野球大会内規」による。
(2) 使用球は、「ケンコー J 号ボール」とし、主催者で用意する。
- 11 申し込み 参加申込書に記入の上、令和元年 8 月 5 日(月)までに下記大会事務局に直接提出するか、郵送または E-メール(d-ikeda@joetsu.ne.jp)で申し込むこと。
※参加申込書に記載された個人情報、大会に関する業務以外には使用いたしません。
- 12 表 彰 (1) 優勝チームには、賞状・メダル(選手全員)・優勝旗・トロフィー(持ち回り)を贈る。
(2) 2 位、3 位のチームには、賞状・メダル(選手全員)・トロフィー(持ち回り)を贈る。
(3) 優勝、2 位、3 位以外のチームに、敢闘賞を各チームに贈る。
- 13 抽 選 令和元年 8 月 28 日(水)午後 7 時 00 分から総合体育館ミーティングルームにて行う。
※代表者会議も兼ねますので、チーム代表者は必ず出席してください。代表者の都合がつかない場合は、代理の方が出席してください。
また、このときに参加料、スポンサー料をいただきます。
- 14 開 会 式 令和元年 9 月 14 日(土)午前 7 時 45 分から少年野球場にて行う。
※当日午前 7 時 30 分までに集合してください。
※自家用車の場合は、乗り合わせるなど混雑の緩和にご協力ください。
- 15 そ の 他 (1) プラカードを持参すること。
(2) 傷害保険は、各参加チームで必ず加入すること。
(3) 抽選会以降の選手の変更・追加は認めないので、申し込み時に特に注意すること。
(4) 雨天などで大会開催が危ぶまれる場合は、当日の午前 6 時 00 分から 6 時 30 分の間に次のところまで問い合わせること。※主催者からは一切連絡いたしません。

問い合わせ先

事務局：池田 【TEL:090-2565-7013】

上越市幼年・少年野球大会実行委員会事務局
〒943-0805 上越市木田 1-17-33 (上越市総合体育館内)



一般財団法人上越市スポーツ協会

TEL : 525-4119 FAX : 525-4169

上越市幼年野球大会内規（大会特別規約及び注意事項）

1 適用規則について

- (1) 本大会内規によるほかは、「2019年度公認野球規則」「全日本野球連盟競技者必携・少年野球に関する事項」による。
- (2) グラウンドルールは、当日審判から伝達する。
- (3) 原則、全会場とも両翼 70m、中堅 85m の外野境界線は設定しない。

2 試合回数について

- (1) 試合は 5 回戦とし、試合開始後 1 時間 15 分を過ぎて新しい回に入らない。ただし、同点の場合、時間内であれば、タイブレイク方式を実施する。（無死 1、2 塁・継続打順からスタート）
- (2) 決勝は 7 回戦とし、試合開始後 1 時間 45 分を過ぎて新しい回に入らない。ただし、同点の場合、時間内であれば、タイブレイク方式を実施する。（無死 1、2 塁・継続打順からスタート）

3 コールドゲームについて

- (1) 5 回戦は 3 回以降 10 点差とする。決勝は、5 回以降 7 点差とする。
- (2) 降雨などによる場合は 3 回、決勝は 5 回で試合成立とする。試合成立以前の中止については、再試合とする。

4 抽選について

- (1) 上記の試合方法で決着がつかない場合は、最終出場選手 18 名で抽選を行い、勝敗を決する。
- (2) 抽選は、両チームの選手が本塁を挟んで向かい合い、整列して次のように行う。
 - ① 審判員は抽選棒が 1 本ずつ入った 18 袋の封筒を先攻チームから打撃順で交互に選ばせる。
 - ② 18 人が選び終わったら、審判員はチーム別に回収し開封する。
 - ③ 朱印がついた棒が 5 本以上あるチームの勝ちとする。

5 選手への指示について

時間短縮のため、監督はグラウンド（ダイヤモンド）に入って直接指示を与えて良い。

6 服装・用具について

- (1) 選手は着帽し、ユニフォームまたは、運動着（背番号を付ける）を着用すること。
- (2) 危険防止のため、金属スパイクを禁止する。また、打者・次打者・走者・ベースコーチは、両耳つきのヘルメットを着用すること。捕手のマスク・ヘルメット・プロテクター・レガース・ファールカップも同様とする。（試合前の練習においても着用すること）

7 変化球について

投手が変化球を投げることは禁止する。

8 その他

- (1) ベンチは、組み合わせ番号の若い方を 1 塁側とする。
- (2) ベンチに入れる大人は、監督 1 名・コーチ 2 名・マネージャー 1 名・スコアラー 1 名の計 5 名とする。
- (3) 審判員への抗議は、ルールの解釈上の問題に限り、監督のみに認める。
- (4) 試合開始時刻になっても会場に来ないチームは、原則として棄権とみなす。ただし、正当な理由があると主催者が判断した場合は、この限りではない。（試合開始が早まる場合もあるので試合開始 30 分前までに集合すること）
- (5) 上記各事項の解釈、または未記載事項については、主催者及び審判団で協議し決定する。大会関係者（参加者・保護者なども含む）はこれに従うこと。
- (6) ファール球の処理は、各チームで対応すること。
- (7) 試合終了後、ベンチ周りのゴミ等は各チームで責任をもって処理すること。

9 参加申込み事項等に虚偽の事実が判明した場合

- (1) 大会進行時に判明した場合は、その時点で没収試合とする。
- (2) 大会終了後に判明した場合は、該当チームの成績は抹消する。そのチームが 1～3 位に該当していた場合は、空位とする。

10 参加チームからの協力について

- (1) 各チームから審判 2 名と記録員 1 名を出すこと。球審は原則としてトーナメント番号の若いチームが担当する。
- (2) 審判の際、2・4・6 回終了後に必ず給水すること。（審判に対し飲み物を提供するの、当該両チームとする）
- (3) 塁審の服装は、白色のシャツに紺または黒色のズボン、そして紺または黒色の帽子を着用することが望ましい。